

令和元年度大豆作況試験生育状況（8月9日付け調査結果）

[生育概況]

6月下旬～7月中旬は寡照傾向であったが、7月下旬以降は高温で推移し、8月中旬は多照であった(表1)。

標播では、主茎長及び主茎節数は全ての品種でおおむね平年並みとなり、総節数はタチナガハを除き、おおむね平年並であった。タチナガハの分枝数と総節数は平年を下回った(表2)。

開花期は平年より2～5日遅かった(表2)。

晩播では、調査項目すべてが平年並であった。開花期は平年と同日であった(表2)。

表1 旬別の気象経過（アメダス古川）

項目	月・旬	5月	6月		7月			8月	
		下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
平均気温	本年値(°C)	19.2	18.8	17.8	19.5	19.8	21.2	24.8	27.5
	平年差(°C)	+3.2	+1.2	-0.8	+0.1	-0.7	-0.6	+1.4	+3.2
積算日照時間	本年値(h)	104.3	75.1	51.6	25.2	26.7	30.4	41.8	80.2
	平年比(%)	150	126	104	64	70	84	83	162
積算降水量	本年値(mm)	57.5	25.5	46.0	89.0	19.0	36.5	26.0	2.0
	平年比(%)	156	85	110	155	32	61	56	5

表2 8月10日付け調査結果（8月9日調査）

播種期	品種名		開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)
標播 (5/27)	タンレイ	本年値	7/30	79	16.4	4.6	43
		前年差	8日遅	-12	+0.0	+0.7	-5
		平年差	5日遅	-6	+0.2	+0.6	-2
	タチナガハ	本年値	7/30	93	17.1	4.1	39
		前年差	8日遅	+3	-0.6	-1.6	-23
		平年差	5日遅	+2	-0.2	-0.8	-10
ミヤギシロメ	本年値	8/3	111	17.6	4.4	43	
	前年差	5日遅	+4	-1.0	+0.4	-9	
	平年差	2日遅	+1	-1.1	+0.4	-5	
晩播 (7/2)	タンレイ	本年値	8/11	44	9.2	1.0	12
		前年差	1日遅	-7	-1.3	-0.7	-3
		平年差	同日	-1	-0.2	-0.2	-1

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差

2) 栽植密度の設定は、標播が条間75cm・株間20cm、晩播が条間75cm・株間10cmとした（1株2本）

3) 開花期については8月13日まで継続して調査した

令和元年度大豆生育調査ほ生育状況（8月9日付け調査結果）

表3 8月9日付け調査結果

標・晩	品種名	普及 センター	播種期(月/日)		開花期(月/日)		主茎長(cm)			主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)		
			本年	平年差	本年	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	タンレイ	仙台	6/5	-	8/2	-	61	+2	-	14.4	+0.5	-	4.7	+1.1	-
		栗原	6/3	2日遅	8/2	4日遅	62	-9	-12	14.5	+0.6	-1.2	3.6	+0.5	+0.3
	タチナガハ	登米	6/13	4日遅	未	-	62	+4	+10	13.9	+0.3	+0.2	3.4	+1.2	+0.5
標播		大河原	7/9	19日遅	未	-	26	-17	-25	9.4	-4.3	-3.1	1.2	-0.3	-1.1
		仙台	6/6	-	8/5	-	40	-40	-	12.0	-3.0	-	3.2	-0.6	-
	ミヤギ シロメ	栗原	6/6	1日遅	8/8	2日遅	62	-38	-14	13.3	-3.2	-1.8	2.5	±0.0	+0.1
		登米	6/10	4日早	未	-	26	-33	-31	9.7	-5.6	-3.9	0.2	-3.6	-2.8
		石巻	7/9	28日遅	未	-	22	-27	-44	6.6	-5.9	-7.6	0.6	-1.7	-2.4
晩播	タンレイ	石巻	6/17	1日遅	8/3	1日早	52	-16	-5	11.6	-2.0	-1.1	1.3	-1.6	-1.2
	あやこがね	大河原	6/26	6日遅	未	-	29	-4	-11	11.4	-1.1	-0.5	2.5	-0.6	+0.4

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差を示す

2) 仙台の「タンレイ」及び「ミヤギシロメ」は調査ほの変更等のため平年値はない